社説

朝鮮に銀行を設立す可し

對韓の方略に就ては世間に種々の説あれども其主眼とする所は唯多數の日本人を彼の地に移住せしめ殖産興業に從事して大に天與の富源を開發し自他の利益を增進するの一事に外ならず天然の地理上りするも又人情風俗の關係よりするも日本は最も朝鮮に密接して彼の地に移住して種々の事業を起すは殆んど日本人の專有獨得と云ふも差支なかる可し現に今度の日露協商に於ても明に此邊の事情を認めたる次第にして今後は日本人が大に奮發して朝鮮に於て鐵道の敷設又は山の採掘なり或は耕地の開拓なり有利の事業を起して對韓方略の實を收むるみを最も望ましき所なれども いよ〳〵事業を企つるに當て先づ第一に必要を感ずるは完全の金融機關を設けて事業家に資金融通の便を與ふるの一點なり從來朝鮮には第一銀行の支店ありて銀行一般の事務を扱へども本來居留地の便宜の爲めに設けたるものにして僅に其地方の金融を司どるに過ぎざれば今後事業家の後衛となりて事業の發達に資するは實際に望み難き所ならん即ち特別の機關を要する所以にして既に朝鮮の拓殖を以て設立の目的とする以上は普通の銀行と異なり日本人が彼の地に土地所有權を得たる場合には土地を抵當とするなり或は未收の產物を抵當とするなり孰れにしても變則の方法に依て資金の融通を謀らざる可らず設立の當初は我內地に於て資金を募集するの外なかる可けれども次第に營業の進むに從ひ在韓の日本人は勿論、朝鮮人の預金をも吸收して運轉の自在を見るは必然の勢と云ふ可し現に今日朝鮮人の內にて多少貯蓄の心掛けある者は居留地の銀行に當座預を爲す由なれば彼等をして厚く利殖の妙を知らしむるときは預金の增加は疑を容る可らざる所にして其曉には日本人の伎倆を以て朝鮮人の資金を利用し天與の利益を開發するの實を見る可し或は昨今內國の金融市場非常に逼迫して資金の欠乏、甚だしく公債株券類の價格は著しく下落したれば若しも餘剩の資金あらんには右の證券を買入れて他日の需要を俟つ可く又今日銀行の實際を見るに七分以下にて預りたる資金を一割以上に運轉して非常の差益を占むるの常なれば若しも銀行を設立するの必要あらんには內地に於て非を謀る可し殊更らに朝鮮に銀行を設立し或は其組織に應ずるの必要なかる可しと雖も新の創設は實際に迂闊の事にして殆んど事業の成り難きに至らざる我國に於て資金の利益は內地に於てよりは云へ數倍の利益を得ること能はざるを以て單に彼の地に於て金融業を營むも金利の差に

て充分の利益を收むるは數字の證明する所なるのみならず更に一歩を進めて未發の富源を開かんには其利益は疑ふ可らず朝鮮の農民が今日非常の苦境に陷り年豐にして尙ほ飢寒に苦しむの悲狀を免かれざるは全く地方官吏の暴政の爲めに土地の荒廢を招きたるの結果に外ならざれば日本人が移住して耕作に從ふときは斯る危險の存せざるは甚だ明白にして啻に土地のみに止まらず鑛山をも採掘して次第に物產の增殖を謀らんには自から運輸交通の必要を促すに至る可し其收益は甚だ確にして銀行が之に資金を融通せんには內地に於て見る可らざる高利を以て直に回收するを得るみならず一旦銀行にして設立せられんには機に乘じて銀行自から諸般の事業を引受けて收益を謀るも決して不得策に非ざるのみか寧ろ事業速成の効を見るは外國の殖民地に於ける商會銀行の明に實驗したる所にして內地の富豪が他の機先を制して斯る事業に着手するは自家の基礎を鞏固にするの道と云ふ可けれ殊に今後朝鮮にして大に通商貿易の發達を謀らんとならば貨幣を統一するの必要あるは甚だ明白なれ共自國に於て之を鑄造するは容易に企て及ばざる所なれば寧ろ今日最も厳く行はるゝ圓銀を以て法貨に充つるの外に道なかる可し然らば銀行は設立の當初に於て先づ彼の政府と交渉し圓銀を以て普に海關に於て收納するに止まらず民間に於て無制限法貨として通用せしむる他の一方には日本政府と直銀供給の特約を結び自から進んで貨幣伸縮の衝に當る可し彼我の貿易に便利あるは勿論銀行の偏用を鞏固にするには此上もなき良法にして此特權を得んには區々たる政府の保護に依賴せずして營業の繁昌を見るは我輩の固く保證する所なり

電報

（時事新報倫敦特電）

倫敦五月十二日　ロイテル發

○英國の威海衛占領兵

印度に於ける英兵二聯隊今年末迄に威海衛に出發する筈なり

○西班牙艦隊未だ出でず

同　上

西班牙艦隊はカヂーズに出でず未だ發せざるを以て形勢大に變じ米國は何時たりともポートリコを攻撃するを得べし是を以て米國は先づ直にキューバを攻撃せんとす

○伊太利の戒厳令

同　上

伊太利の大部分には戒厳令施行せらる鐵道は一切陸軍の管轄に屬したり通信には頗る厳重なる檢閲行はるゝを以て同國よりは更に直接の報道に接せず左れども同國が統一以來の大騒動中なるみとは疑ふ可らず

○佛國の議員選擧

同　上

佛國議員選擧の結果は左の如し

共和黨	二百十一名
急激黨	百三十六名
帝政黨	三十六名
選擧手續未濟	百八十名

（以上四件前號欄外再錄）

○愛宕艦の出發

漢日沙市方面に派遣さるべき軍艦は高雄及び摩耶の筈なりし處横須賀より摩耶の代りに愛宕を派遣するみと〳〵なりし由なり左れば去る十一日出發したるは右の愛宕艦なりといふ

○敍任辭令

正三位勳三等男爵　樺攻　素彥

任宮中顧問官（敍一等）（以上五月十二日）

名譽顧問ヲ命ス（二十九年九月十九日）　ブレキサンドル、ハロッド

待從武官　有馬　良橘

待從武官（二十九年九月十一日）

名譽顧問官（二十九年九月十一日）

任宮中顧問官（敍一等）（以上五月十二日）

○栗山官林貸付の非難

北海道札幌にて中野二郎氏等の私設に係る北海露語學校にては兼て石狩國栗山官林三百三十餘萬坪を植樹造林の爲め貸下を遊説に出願したる末此程貸下許可の指令を得るや直に右貸下地に係る權利一切を炭礦鐵道會社に讓渡すべき契約を結び其賣買價額は追て立木調査の上確定する事とし取敢へず其手付金として一萬五千圓を受取りたりとかにて北海道新聞の如き反對論者の大地積を意與的に貸下げたるの不當處分は云ふまでもなく中野氏が其の權利を賣渡したるは全く未開地處分法の違犯なりと批擊せり

○石川縣會の役員選擧

解散後の石川縣會は去る十一日臨時會を開きて正副議長等の役員を選擧したるに高田九八郎氏議長に、田中喜太郎氏副議長に、田中喜太郎、大杉彌平、[illegible]氏市、粉業市次郎四氏參事會員に[illegible]

○中野神奈川知事の死去

此程來危篤の狀態に陷りたる中野神奈川知事は一昨日午後七時三十分死去せし由にて內務省へも其旨通知ありしよし

○經濟研究同志會の意見書

經濟研究會は昨日僞金流用、外債募集及び募集金の使用法、政府及び日本銀行が經濟緩和の方針を取るべきみと等に關する意見書を內閣各大臣、貴衆兩院議員に呈し尙ほ全國商業會議所會員等へも贈りて賛成を求めたりと云ふ

○放鳥射撃大會

横濱放鳥射撃會にては明十五日午前八時より午後五時迄鶴見二見臺の射撃場に於て春季大會を催すよし

○犯罪の美術（九十二）

嘯峰譯

笑村は尙ほそれより、ルトビーの賣り先を止めたるみと、事の無露を、午前迄で延ばさんとするに、頗る骨折りなるみと、あの男が、みゝ子に戀せるを知れるを以て、その戀を成らしめざる爲め、すみ子と駈け行ひて、その結婚の約を今夜まで延ばさせたるなり、すみ子と鳥尾の間にあの秘密らは、すみ子王の[illegible]に負けたるの[illegible]を以て、鳥尾[illegible]千圓を、直に鳥尾に送ぎ[illegible]なを綱〳〵[illegible]に伴ふ者の[illegible]の本末、初は笑村を[illegible]

[illegible]

[illegible]